

SHARP®

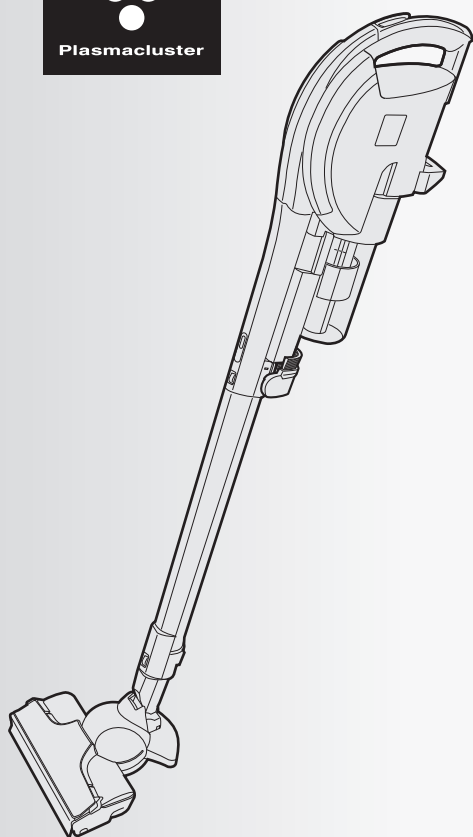
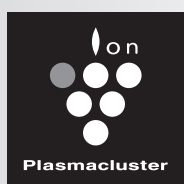
充電式掃除機 **家庭用**

取扱説明書

形名

イー シー エス エックス

EC-SX520



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることが
できる所に必ず保管してください。



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の登録商標です。

製品登録の
お願い



COCORO MEMBERS

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、
シャープの会員サービス(COCORO MEMBERS)でご愛用
製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<https://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンは
こちらから



もくじ

ページ

はじめに

ご使用ガイド

バッテリー(電池)を長持ちさせるコツ/
ゴミセンサーの光りかたなど

2

安全上のご注意

4

お願い

7

バッテリー(電池)の交換

7

各部のなまえ

8

- 各部のなまえと組み立てかた
- 付属品

使いかた

準備する

- バッテリー(電池)を充電する

10

掃除する

- お掃除の流れ
- お掃除のコツ
- 付属吸込口を使うとき
延長ホース・ベンリブラシ・
2段伸縮すき間ノズル・
コンパクトふとん掃除ヘッド

12

13

14

収納する

16

ゴミを捨てる

18

お手入れ

お手入れする

- ダストカップセット
- 吸込口(回転ブラシ)
- 本体・付属吸込口・
充電部の接点(端子)
- ゴミセンサー
- 自走ローラー

20

22

23

必要なとき

設定を変更したいとき

24

仕様

24

こんなときは?

25

保証とアフターサービス

27

- お客様ご相談窓口のご案内

別売品

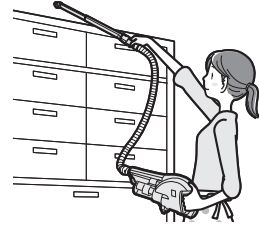
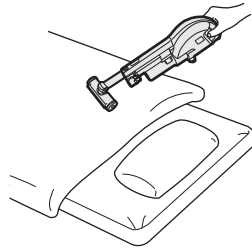
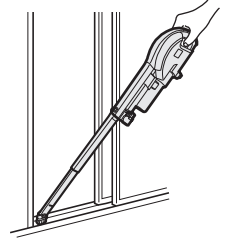
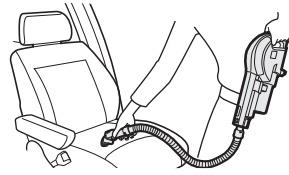
裏表紙

ご使用ガイド

いろいろな所を便利にお掃除

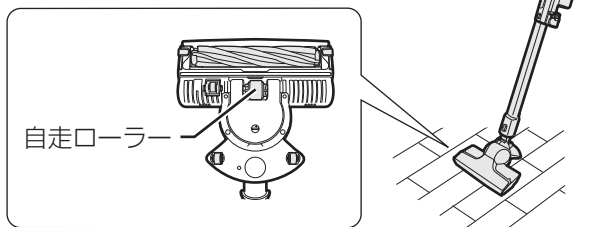
- 付属吸込口を使うと狭い所もお掃除できます。

12~15 ページ



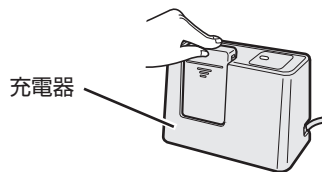
モーター駆動の自走ローラーでお掃除をアシスト

- 自走ローラーにより、掃除機が強力に前進して操作が軽くなり、体にかかる負担を減らします。



バッテリー(電池)をはずして充電「セパレート・チャージ」

10 ページ

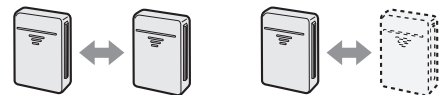


- 本体の置き場所にとらわれずに充電できます。
- バッテリーは2個付属しています。運転中にもうひとつのバッテリーを充電でき、充電忘れを防ぐことができます。

バッテリーを長持ちさせるコツ

使用時間にかかわらず、お掃除が終わった後は必ず充電してください。

- バッテリー残量がなくなる前に充電した方が、バッテリーは長持ちします。
- バッテリーを使いきった状態のまま放置するとバッテリーの劣化につながります。
- 長期間放置すると劣化につながるおそれがあるため、2個のバッテリーを交互に使用することをおすすめします。



○ バッテリーを交互に使用する

✗ 片方を予備として保管する

1か月以上使わないときは **7 ページ**

バッテリーの交換目安

充放電約1,100回◆

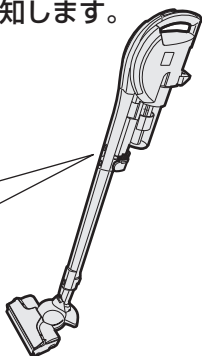
- ◆ 満充放電をくり返す当社基準による試験の場合。使用条件や環境によってバッテリー寿命は異なります。こまめな充電で、充放電回数が延びることもあります。

プラズマクラスターイオンを ダストカップの中に放出

- ダストカップ内の静電気を抑えて、ゴミの吸着を抑えます。

ゴミセンサーで 床面のゴミ量を 検知してお知らせ

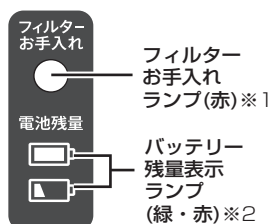
- 赤外線センサーで目に見えないゴミまで検知します。



ランプの光りかた		お知らせ内容 / 説明
橙	2回点滅後に点灯	多くのゴミを検知しました。床面が汚れています。自動モードの場合、吸込力を強くして運転します。※
	消灯	ゴミが少なくなりました。床面がきれいになりました。自動モードの場合、吸込力を抑えて運転します。※
	速く点滅 (約0.2秒間隔)	センサーに付着したゴミやほこりを取り除いてください。本体内部のゴミセンサーが汚れています。汚れを拭き取ってください。(23 ページ)

※ 自動モード中に吸込力がひんぱんに変わって気になるなどの場合は、センサー感度を変更できます。(24 ページ)

本体の状況を ランプでお知らせ



- ※1 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、**自動切**を押してから再度運転すると消えます。
- ※2 バッテリー残量表示ランプは、次のときに光ります。(バッテリー残量がないときは光りません)
 - 本体にバッテリーをセットしてから約5秒間
 - お掃除中(スタンバイ状態含む)
 - 自動切**を押して運転を止めてから約5秒間

ランプの光りかた		お知らせ内容 / 説明
フィルターお手入れランプ(赤)	点灯	ゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。(18, 19 ページ) ダストカップセットのフィルターが汚れています。
フィルターお手入れ	速く点滅 (約0.2秒間隔)	フィルターを水洗いしてください。ダストカップセットのフィルターにほこりが詰まっています。(20, 21 ページ)
		本体が熱くなっています。涼しい所にしばらく放置してください。冷却せずに運転すると本体の過熱保護回路がはたらき、しばらくの間、使用できなくなります。
バッテリー残量表示ランプ(緑)	点灯	バッテリー残量があります。(多い状態)
電池残量	点滅 (約1秒間隔)	バッテリー残量があります。(少なめの状態)
バッテリー残量表示ランプ(赤)	点灯	バッテリー残量がわずかになりました。充電してください。(10 ページ)
	速く点滅 (約0.2秒間隔)	バッテリー残量がなくなりました。充電してください。(10 ページ)

安全上のご注意 1

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

⚠ 危険 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

⚠ 注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

充電器は



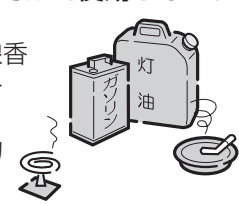
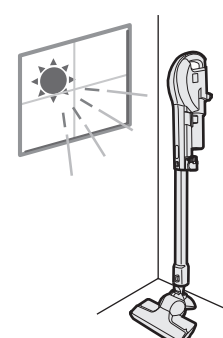
- 交流100V以外の電圧で使用しない
- タコ足配線をしない
(火災・感電の原因)
- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない・引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない
 - ・傷付けない・重いものを載せない
(コードが傷み、火災・感電の原因)
- ゆるんだコンセントは使わない
- めれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
販売店に修理をご依頼ください。
(感電やショート・発火・けがの原因)



- 必ず付属の充電器を使用する
延長コードは使用しない。
(火災・感電・故障の原因)
- 電源プラグのほこりは定期的にとる
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

使用場所・ご使用時は




- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香
 - ・ベンジン・シンナー
 - ・タバコの吸殻
 - ・トナーなどの可燃物など
(爆発や火災の原因)
 - 風呂場など濡れた場所・濡れるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水・湿ったゴミの吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)
 - 本体・充電器に水や洗剤をかけたり、水洗いしない(水洗いできる部品は除く)
(感電やショート・発火の原因)
 - 火中に投入したり、加熱しない
また、火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
(ショート・発火・液漏れ・爆発・変形・変色など異常の原因)
- 

異常・故障時にはただちに使用を中止する

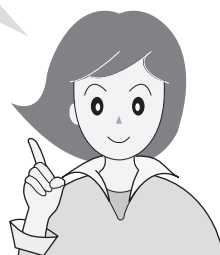


- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと、充電器の充電ランプがついたり消えたりする。
- 運転中、スタンバイ状態ではないのに、ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

- を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずす。
- 充電器は電源プラグをコンセントから抜く。

「こんなときは？」(25, 26ページ)をご確認
いただいてから、販売店に点検をご依頼
ください。

必ずお守りください



■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。

ご使用時は



- 本体・充電器の改造は絶対にしない
また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

(火災・感電・けがの原因)

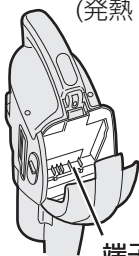
修理はお買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。

- 充電中や充電完了直後は、充電器・バッテリーの端子に触れない (10 ページ)

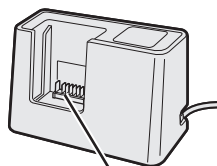
(やけどの原因)

- 針金やピンなどの金属で、本体・充電器・バッテリーの端子に触れない

(発熱・発火・感電・故障の原因)



端子



端子

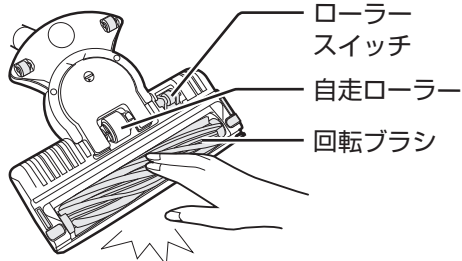


端子

- 回転ブラシ・自走ローラー・ローラースイッチ(セーフティストップ機構)には触れない

(手などにけがをする原因)

特にお子様にはご注意ください。



ローラー

スイッチ

自走ローラー

回転ブラシ



- お手入れ・点検時には必ず
・ 運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
・ 充電器は電源プラグを抜く
(感電やけがの原因)



注意

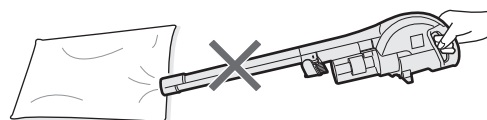
感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために

ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸入口をふさいで長時間運転しない

(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)



- パイプ差込口・パイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない

(感電や故障の原因)



パイプ差込口

- パイプやダストカップを持って本体を持ち運ばない

(本体がはずれたり倒れて、けがや故障の原因)

- スタンド収納時に本体を宙吊りにしない

(本体の落下によるけがや床面の傷付き、故障の原因)

充電器は



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを手で持って抜く

(感電やショート・発火の原因)

- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く

(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

安全上のご注意 2

バッテリー(電池)について



危険

感電や火災などの事故や大けがを防ぐために



- バッテリーは当社製掃除機以外の機器では使用しない
(当社製ロボット掃除機にはご使用になれません)
また、バッテリーを分解したり、改造したり、単独で充電しない
(火災・感電・けがの原因)
- はんだ付けしない
- 端子に針金やピンなどの金属類を接触させない
また、ネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しない
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- 落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは、使用しない
- 火中に投入したり、加熱しない
- 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
- 水につけない、濡らさない
- 充電器は当社指定のバッテリー以外の充電には使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)



- 必ず当社指定のバッテリーを使う
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける
(目に障害を与える原因)



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために



- バッテリーの異臭・発熱・液漏れ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- ぬれた手でバッテリーを触らない
(発熱・発火・感電の原因)



- バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗う
(皮膚に障害を与える原因)
- バッテリーは乳幼児の手の届かない所に置く
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーを交換する

7 ページ



注意

感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために




- 充電は必ず5℃～35℃の環境でおこなう
(発熱・発煙・破裂・発火の原因や、正しく充電できなかつたり、バッテリー劣化の原因)
- 湿気やほこりが少ない場所で使用・保管する
(発熱・発火・感電の原因)

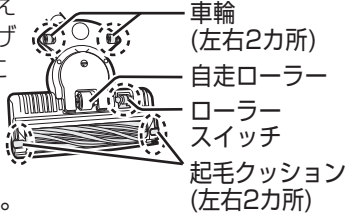
お願い

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・起毛クッション・自走ローラーが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。(お近くに販売店がない場合は **27 ページ**)

- ・交換用部品(自走ローラー)はお買い求めいただけます。**(裏表紙)**
- ・の部品は預かり修理になります。



- 次のようなものは吸わせない
(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)
 - ・液体や湿ったゴミ
 - ・鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
 - ・大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる
 - ・ひも類
 - ・大量の砂
- 細かい粉類(石こう・セメント・チョークなど)を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください **(20, 21 ページ)**
- ダストカップセット **(8 ページ)** をはずした状態で運転しない
- 土間など土足で歩く場所や、でこぼこしたコンクリート床などを掃除しない(吸込口裏面や床面などを傷付ける原因)
- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない(床面などを傷付ける原因)
- 回転ブラシに注油しない(プラスチックが割れる原因)
- 充電器を引きずらない(床面などを傷付ける原因)
- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません
- この充電式掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。

- 掃除機の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など[※]は使わない
(ホース内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなる原因)
[※]ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアームース・ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

長期間使わないときは

- 1カ月以上使わないときは、本体からバッテリーをはずし、必ずバッテリーを満充電にしてから保管してください。 **(10 ページ)**
充電器の電源プラグは抜くことをおすすめします。
電源プラグを差し込んだ状態では、約0.5Wの電力を消費しています。
使わないときに電源プラグを抜いておくと、無駄な消費を抑えることができます。
- バッテリーを保管するときは次のことにご注意ください。
針金やネックレスやヘアピンなどの金属類といっしょに持ち運んだり、保管しないでください。
また、湿気やほこりが少ない場所で保管してください。
【発熱・発火・感電の原因】

安全上のご注意／お願い／バッテリー(電池)の交換

バッテリー(電池)の交換

バッテリーは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し、運転時間が徐々に短くなります。バッテリーの劣化は、ご使用状況や動作環境により異なりますが、下記のいずれかの場合はバッテリーを交換してください。

- 満充電にしても運転時間が極端に短くなったとき。
- 室温が5℃～35℃の環境で、充電するたびに充電器の充電中ランプ(赤)がゆっくり点滅(約1秒間隔)したとき。

- バッテリー価格(別売品) **(裏表紙)**
- バッテリーの交換目安 **(2 ページ)**

(低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で充電したときに充電器の充電中ランプ(赤)が、ゆっくり点滅(約1秒間隔)した場合は故障ではありません。5℃～35℃の環境で充電してください。)

バッテリーのリサイクルにご協力ください

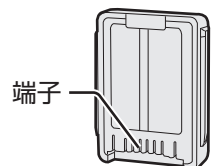
バッテリー(リチウムイオン電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーは、廃棄をせずに充電式電池のリサイクル協力店へお持ち込みください。お近くのリサイクル協力店は、以下のページから検索することができます。 一般社団法人 JBRCホームページ <http://www.jbrc.com>



リチウムイオン電池のリサイクルマークです。

使用済みバッテリーの取り扱いについて

端子部を市販のビニールテープなどで絶縁してください。また、分解しないでください。



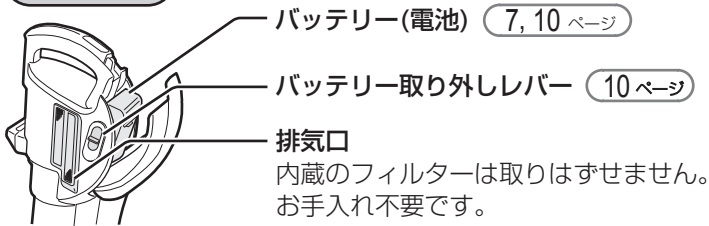
各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

スティック状態でご使用の場合

- 各部品をはずすときは、**着脱ボタン** を押しながらはずす。

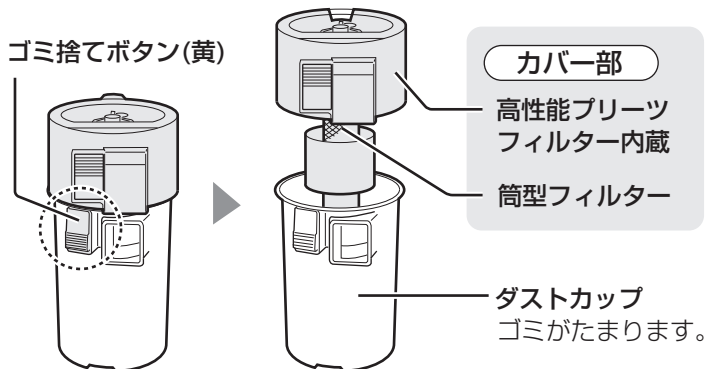
右側面



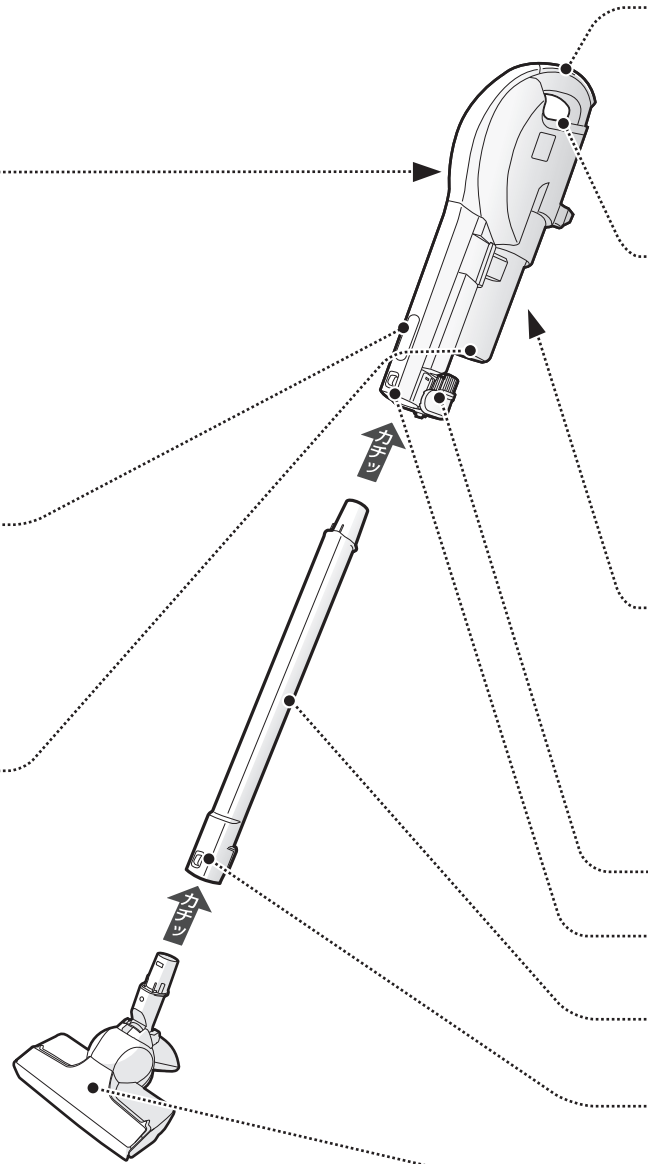
ランプ



ダストカップセット



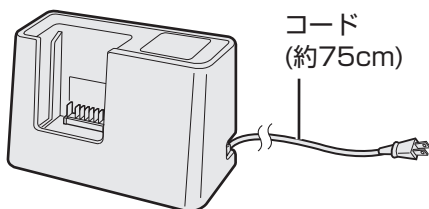
- ゴミ捨てボタン(黄)を押すと、ダストカップとカバー部に分かります。
- フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したら、各フィルターを水洗いしてください。(20, 21 ページ)



付属品

上記の 吸込口 | パイプ も付属品です

- 充電器(1個) (10 ページ)

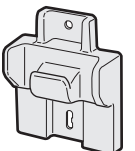


- バッテリー(2個)
(梱包時、1個は本体に装着、もう1個は本体の下に収納)



- スタンド用フック(1個) (16, 17 ページ)

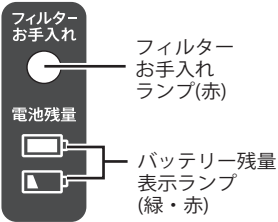
- スタンド用フックを取り付けるためのネジなどは、同梱されておりません。



本体ハンドル/手元スイッチ (12 ページ)

持ち運ぶときは、必ず本体ハンドルを持ってください。他の部分(パイプやダストカップなど)を持つと、本体がはずれたり倒れて、けがや故障の原因になります。

ランプ



ランプの光りかた (3 ページ)

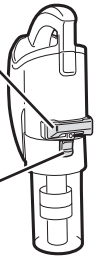
裏面

ホルダー部

(13, 16, 17 ページ)

カップ取り外し
レバー(黒)

(18 ページ)



ベンリブラシ (14 ページ)

着脱ボタン

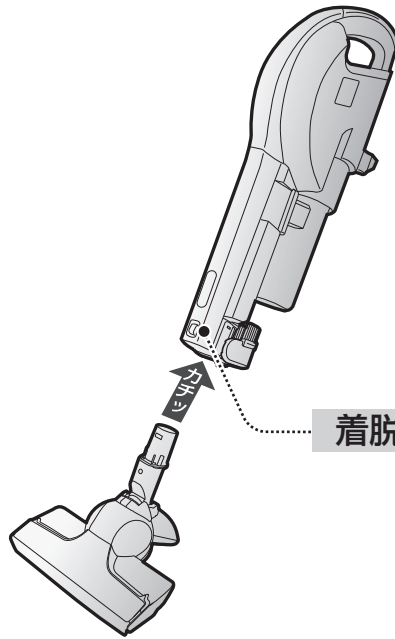
パイプ

着脱ボタン

吸込口 (22 ページ)

ハンディ状態でご使用の場合

- 各部品をはずすときは、**着脱ボタン** を押しながらはずす。



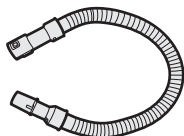
着脱ボタン

付属吸込口 (14, 15 ページ)

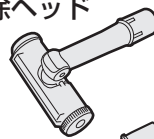
- **ベンリブラシ (1個)**
(梱包時は本体に装着)



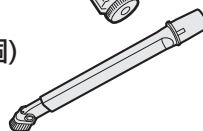
- **延長ホース**



- **コンパクトふとん掃除ヘッド [2WAY(ツーウェイ)ベンリヘッド] (1個)**



- **2段伸縮すき間ノズル (1個)**



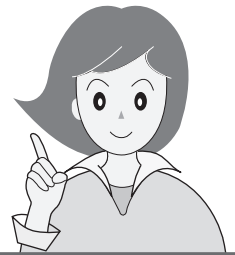
印刷物付属品 (各1部)

- **取扱説明書***
- **保証書**

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

準備する

バッテリーを長持ちさせるために **2 ページ** をご覧ください。



バッテリー(電池)を充電する

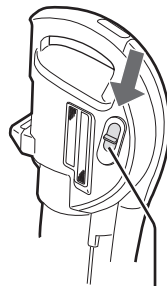
お買いあげ時にはバッテリーが十分に充電されていませんので、ご使用前には必ず、本体からバッテリーをはずして、充電器の充電中ランプが消えるまで充電してください。

本体からバッテリーをはずす

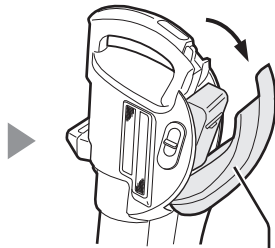
① バッテリー取り外しレバーを「ひらく」の方向にスライドさせる。

② バッテリーを引き出す。

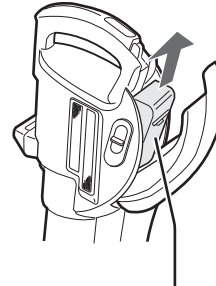
1



バッテリー取り外しレバー



バッテリーカバーが開きます。



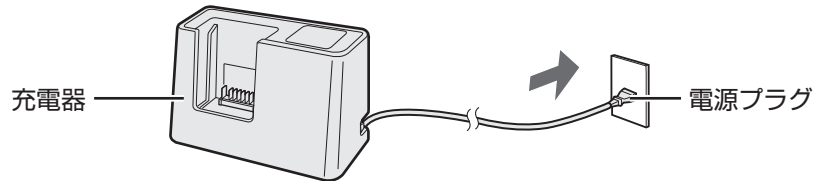
バッテリー

バッテリーの持ちかた

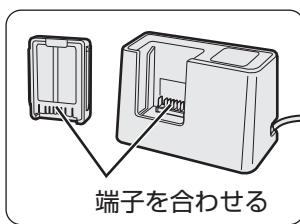


充電器の電源プラグをコンセントに差し込む

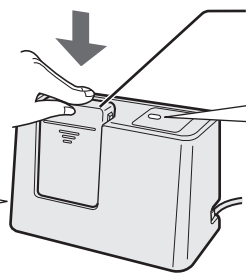
2



バッテリーを充電器にセットして充電する



端子を合わせる



奥までしっかり差し込む。

充電中ランプ(赤)が点灯したことをご確認ください。



● 点滅した場合は…

充電器の充電中ランプ(赤)が点滅したときは

11 ページ

3

充電中ランプ(赤)の光りかた	充電状態	充電開始からの目安時間 ※
点灯	充電中	—
消灯	充電完了(満充電)	約80分

※ 目安時間は充電開始時のバッテリー残量によって変わります。

● 満充電になると、自動で充電が終了します。

ふだんご使用の場合は、充電完了後、バッテリーを充電器に差したままにしても問題ありません。

長期間使わないときは、バッテリーを充電器から抜いて保管してください。 **7 ページ**

お知らせ

● 充電中に充電器やバッテリーが熱くなりますが、異常ではありません。

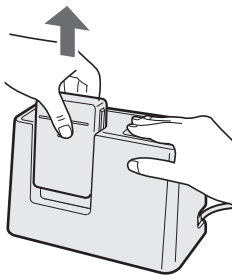
ご注意

● 充電中や充電完了直後は充電器やバッテリーの端子が熱くなりますので、触れないでください。【やけどの原因】

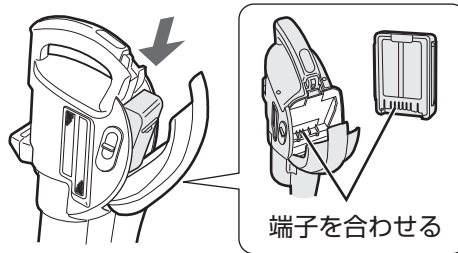
4

バッテリーを本体に差し込む

① バッテリーを充電器から引き抜く。

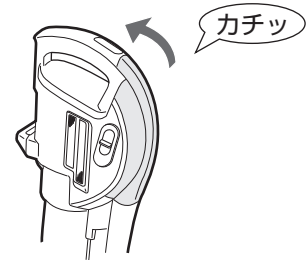


② バッテリーを本体に差し込む。



● 端子が接続すると、本体のバッテリー残量表示ランプが約5秒光って、バッテリー残量をお知らせします。

③ バッテリーカバーを「カチッ」と音がするまで、しっかり閉じる。



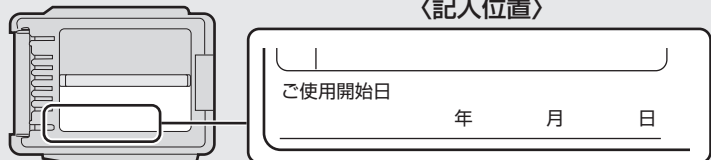
お知らせ

充電できない場合は次のことをご確認ください

- 充電器の電源プラグが抜けていませんか。
- 充電器やバッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。
- バッテリーを充電器に正しくセットしていますか。
- 乾いた布で取り除いてください。(22, 23 ページ)

バッテリーの使用を開始するときは

- バッテリーに使用開始日をご記入ください。(修理時などに参考にさせていただきます)



充電について

- 次の場合は、充電時間が長くなる場合があります。
 - 長期間使用していないとき
 - 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で充電したとき (室温が5℃~35℃の環境で充電してください)

運転時間について

- バッテリーは繰り返し使用することで運転時間が徐々に短くなります。
- バッテリー残量がなくなると、本体のバッテリー残量表示ランプ(赤)が点滅してお知らせします。(3 ページ)

最長連続運転時間※

強モード	約8分
標準モード	約30分
自動モード	約20分

※バッテリー1個使用の場合(満充電・電池初期/20℃)。床面の材質・使用環境・使用状態により異なります。

充電器の充電中ランプ(赤)が点滅したときは

- 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境でゆっくり点滅(約1秒間隔)したときは、故障ではありません。5℃~35℃の環境で充電してください。
- 5℃~35℃の環境で充電してもゆっくり点滅(約1秒間隔)したときは、バッテリーの交換時期です。(7 ページ)
- 点滅(約1秒間隔で2回)したときは、バッテリーを充電器から引き抜き、もう一度奥までしっかり差し直してください。それでも点滅が続くときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。
- 速く点滅(約0.2秒間隔)したときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。

お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。

- 点滅について… ゆっくり点滅(約1秒間隔) : チカー・チカー・チカー…
- 点滅(約1秒間隔で2回) : チカチカ・チカチカ・チカチカ…
- 速く点滅(約0.2秒間隔) : チカチカチカチカ…

掃除する 1

お掃除の流れ

手元スイッチ

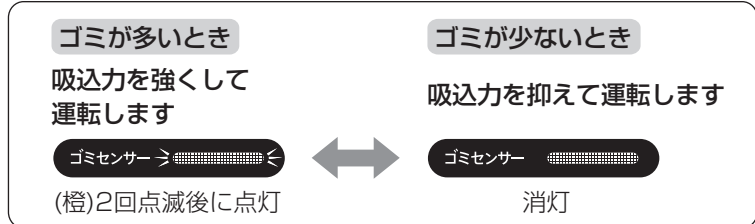


始める

ふだんのお掃除に **自動モード**



▶ 床面のゴミの量に合わせて吸込力を自動で変えます。



- お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。気になる場合はセンサー感度を変更できます。(24 ページ)
- 強モード・標準モード運転中に、自動モードに切り替える場合は、 を押して運転を終了後、もう一度 を押してください。

吸込力を自分で変えたいとき **強モード** **標準モード**



▶ 押すと「強モード」からスタートします。
 押すたびに「強モード」⇄「標準モード」に切り替わります。
 強モード：最大の吸込力で掃除したいとき
 標準モード：吸込力を抑えて掃除したいとき
 (マットやラグなどが吸い付くときなど)

終わる



▶ お掃除終了 ▶ バッテリー(電池)を充電する
 (10 ページ)

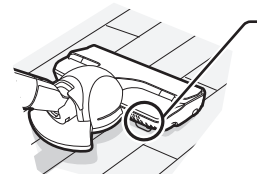
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。(18, 19 ページ)

お知らせ

- お掃除を始めると、吸込口の回転ブラシが自動で回転します。
- パイプを立てると、節電のため運転を自動で一時停止します。(スタンバイ機能 (13 ページ))
- 標準モードでお掃除を終了しても、次回 を押すと、強モードからスタートします。
- 運転中にバッテリー残量がなくなると、過放電によるバッテリーの劣化を防止するため自動停止します。使用時間にかかわらず、お掃除終了後はバッテリーを充電してください。
- マットやラグ類のお掃除中に吸込口が吸い付いて、回転ブラシが止まる場合があります。その場合は、標準モードでお掃除してください。

セーフティストップ

お掃除中に、吸込口(裏面のローラースイッチ (22 ページ))を床から離すと、安全のため回転ブラシと自走ローラー (22 ページ)が自動で一時停止します。このとき、運転は止まりません。吸込口を床に付けて動かすと、回転が再開します。



吸込口が床に付いていても、ローラースイッチが床から離れている場合は一時停止します。

ご注意

- 一時停止中に、回転ブラシ・自走ローラー・ローラースイッチに触れないでください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】
 吸込口のお手入れは、必ず を押して運転を止めてからおこなってください。



お掃除のコツ

★吸込口を軽くゆっくりとすべらせるように動かす。

自走ローラーにより、掃除機が前進するため、軽い力で操作ができます。すばやく前後させると、ゴミを取りこぼしたり、掃除機や床面を傷付けるおそれがあります。

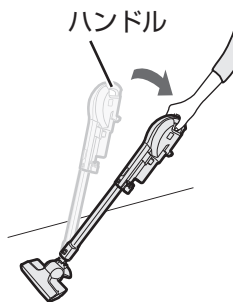
★マットやラグ類のお掃除中に吸込口が吸い付いて、吸込口を動かすににくいときは、ひじをのぼしてハンドル位置を下げ、掃除機を寝かせぎみにして動かす。

特に吸込口の操作が重くて動かすににくいと感じたときは、「標準」モードでお掃除してください。

★たたみは目に沿って動かす。

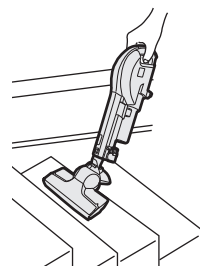
スティック状態

- 床のお掃除に。



ハンディ状態

- 階段などのお掃除に。



ご注意

- お掃除するときは、吸込口や付属吸込口を必ず取り付けてください。
【傷付きや故障の原因】
- 吸込口を床に強く押し付けてお掃除しないでください。
車輪や起毛クッション (22ページ) が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。
- 杉・ひのき・パイン・クッションフロアなどやわらかく傷付きやすい床や、床用ワックス・コーティング剤をお使いの床では、吸込口の移動でこすり傷が付くことがあります。
特に、吸込口を床面に強く押し付けて移動したり、同じ位置で運転し続けられないようにしてください。
- 床材によっては、自走ローラー(ゴム)の回転または摩耗により、床面に傷が付く場合があります。
そのような床では、使用を中止してください。
- 吸込口の移動で、新築などのワックスがけされた床の光沢に差ができた場合は、絞った布で拭き取り、再度ワックス拭きをして乾燥させてください。
- ペットの毛などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。
こまめにお手入れしてください。(22ページ)



掃除する

お掃除を中断するときは下図の状態にできます。

- 必ず **自動切** を押して運転を止めてください。
- 平らな床の上に置いてください。

立て掛けた状態

ホルダー部分を机などに立て掛けます。



立てた状態

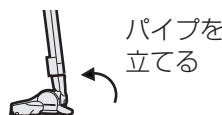
本体を少し前に倒すと一時的に立てることができます。



スタンバイ機能

お掃除中にパイプを立てると、節電のため約1秒後に自動で運転が一時停止します。
(スタンバイ状態)
パイプを寝かせると運転が再開します。

一時停止時



運転再開時



- パイプを約1分立てたままにすると自動で電源が切れます。

ご注意

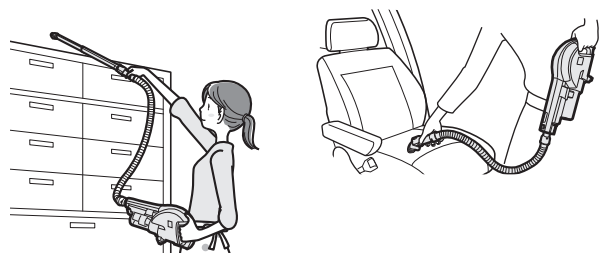
- 本体を立てたり、立て掛けるときは、周囲に壊れやすい物がないか、確認してください。
特に乳幼児やペットを近付けないよう、ご注意ください。
- 本体を立てたり、立て掛けたまま放置しないでください。
- 本体の転倒を防ぐために、じゅうたん、クッション・マット類、柔らかい床、でこぼこやうねりがある床、傾いた床、床以外の場所などには置かないでください。【転倒による破損の原因】
- スタンバイ状態で本体を放置しないでください。

掃除する 2

付属吸込口を使うとき(延長ホース・ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノ)

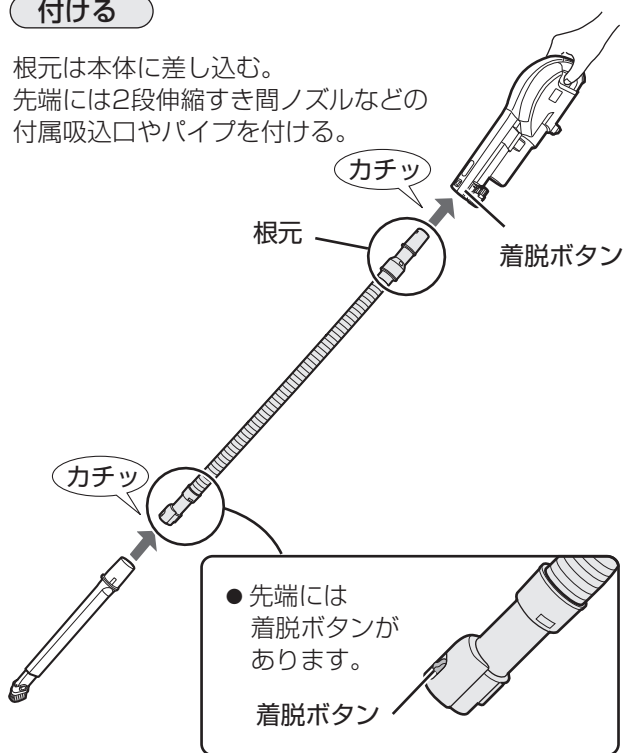
延長ホース

- 2段伸縮すき間ノズルなどの付属吸込口やパイプを付けて使用できます。
- 車内や棚の上、天井などのお掃除に。



付ける

根元は本体に差し込む。
先端には2段伸縮すき間ノズルなどの
付属吸込口やパイプを付ける。



はずす

本体・延長ホースの着脱ボタンを
押しながらはずす。

ベンリブラシ

- 本体・パイプ・延長ホースに付けて使用できます。
- 机や棚の上などのお掃除に。

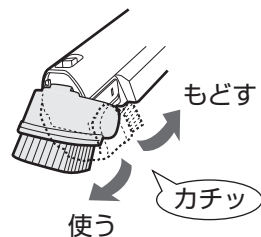


本体を上に向けてお掃除するときは、
運転中に「自動切」を押さないでください。

「自動切」を押すとゴミが本体から落ちる
場合があります。
運転を止めるときは、吸込口を下に
向けてから「自動切」を押してください。

使う

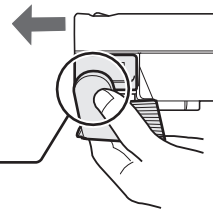
矢印方向に回転させる。



ご注意 ● 指をはさまないように、ご注意ください。

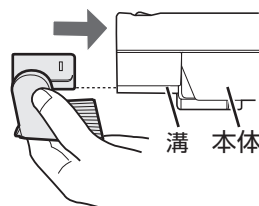
はずす

○の部分に親指を
当てて水平に
引いてはずす。



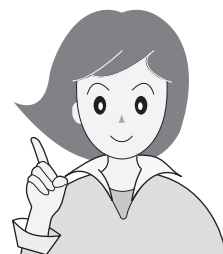
付ける

右図のように、
ベンリブラシを
溝に合わせて
差し込む



- パイプと延長ホースにベンリブラシを着脱するときも同様におこないます。

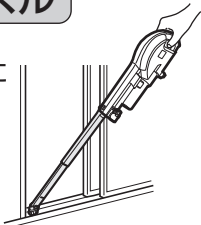
※ピアノなど傷付きやすいものはお掃除しないでください。



ズル・コンパクトふとん掃除ヘッド

2段伸縮すき間ノズル

- 本体・パイプ・延長ホースに付けて使用できます。
- 家具のすき間・窓のサッシなどのお掃除に。



伸ばす

カチッ



縮める

解除ボタン



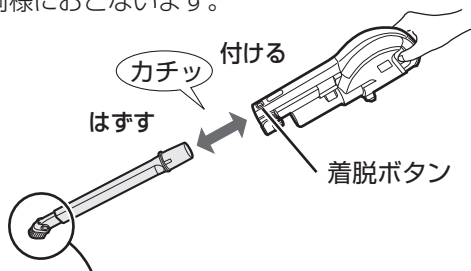
- 解除ボタンを押しながら縮める。
(解除ボタンは縮めるときだけ使用し、伸ばすときは使いません)

ご注意

- 指をはさまないよう、ご注意ください。

使う

- パイプや延長ホースに着脱するときも同様におこないます。



ブラシの角度は3段階で変化します。



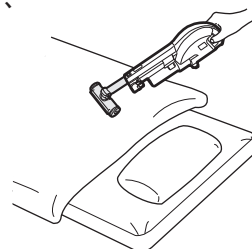
- 本体・パイプ・延長ホースの着脱ボタンを押しながらはずす。

お知らせ

- 2段伸縮すき間ノズルの先端がふさがれた場合は、フィルターが汚れていなくてもフィルターお手入れランプ (3 ページ) が点灯、または点滅することがありますが、自動切を押してから再度運転すると消えます。

コンパクトふとん掃除ヘッド

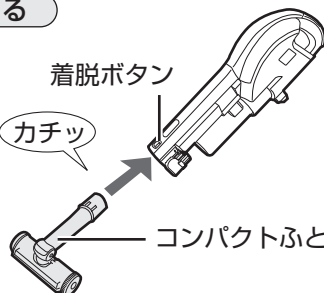
- 本体・パイプ・延長ホースに付けて使用できます。
- ふとん・カーテン・衣類などのほこりや、ソファカバーについたペットの抜け毛のお掃除に。



付ける

着脱ボタン

カチッ



コンパクトふとん掃除ヘッド

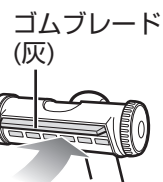
はずす

本体・パイプ・延長ホースの着脱ボタンを押しながらはずす。

使う

ヘッドを前に回してツメに引っ掛ける。

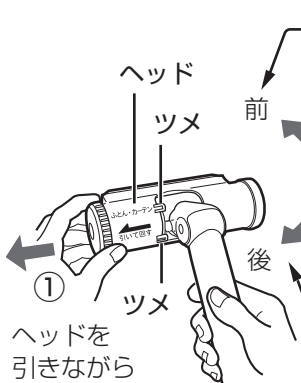
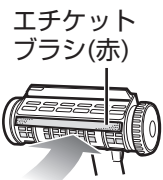
ペットの抜け毛 (ソファカバー) ペットの抜け毛などに



② ヘッドを回す

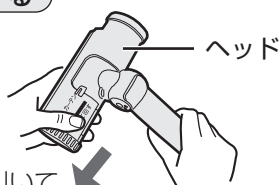
ヘッドを後に回してツメに引っ掛ける。

ふとん・カーテン 衣類のほこり取りや、ふとん・車のシートなどに

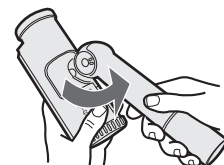


① ヘッドを引きながら

収納する



① 引いて



② 回す

掃除する

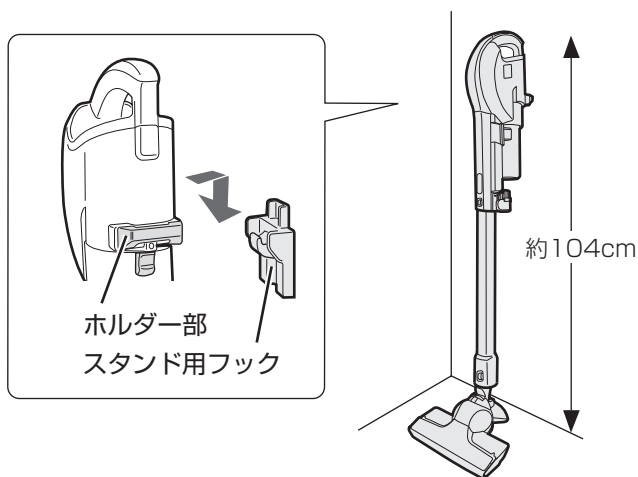
収納する

スタンド用フックを使って収納

- 付属のスタンド用フックを使って、本体を壁ぎわに立て掛けて収納できます。スタンド用フックは「スタンド用フックの取り付けかた」(右記)の手順で必ず取り付けてください。

掛ける

- ① 本体を少し前に倒して本体を立てる
- ② 本体のホルダー部をスタンド用フックに掛ける

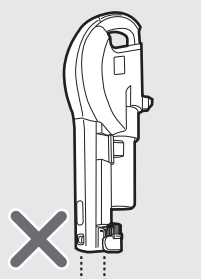


はずす

本体を上を持ち上げながらはずす

ご注意

- 必ずスタンド用フックを使ってください。本体だけで立て掛けて収納しないでください。
- スタンド用フック取り付け用のネジがゆるんだ場合は固定し直してください。
- 収納時、吸込口に足や物などを当てないでください。
【本体が動いてスタンド用フックからはずれ、本体の転倒によるけがや床面の傷付き・故障の原因】
- 本体からパイプと吸込口をはずした状態で、スタンド用フックに掛けないでください。
また、本体が宙吊りにならないようご注意ください。
【本体の落下によるけがや床面の傷付き、故障の原因】

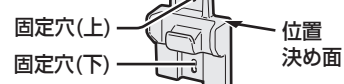


パイプと吸込口をはずした状態でスタンド用フックに掛けない。

スタンド用フックの

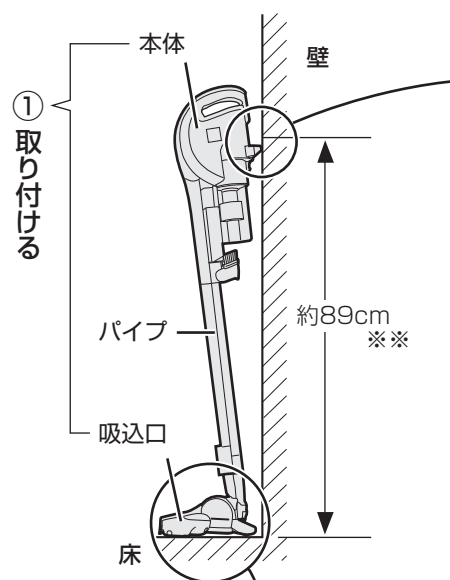
同梱品

スタンド用フック(1個)



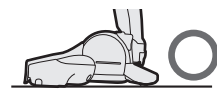
- 固定穴(上、下)の内径は5.4mm

目印を付ける



②

床に置く



浮いていない。

- ① 本体にパイプと吸込口を取り付ける 8 ページ
- ② 吸込口を床に置いて本体を立て、本体裏面のホルダー部を壁に近付ける
- ③ ホルダー部上面の左右2カ所と同じ高さの壁面位置に、スタンド用フック取り付けの目印を2カ所付ける

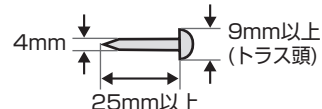
取り付けかた

準備していただくもの (同梱されていません)

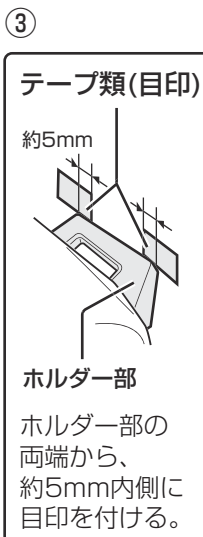
- ネジなど(2本) ※
- テープ類(目印用)
- ドライバー(ネジの場合)

※スタンド用フックを壁に取り付けるためのネジなどはご家庭の壁の状況により異なりますので、同梱されておりません。市販のネジなどで取り付ける際は、壁の厚さや材質、強度を事前にご確認のうえ、確実に固定できる形状のものをご使用ください。

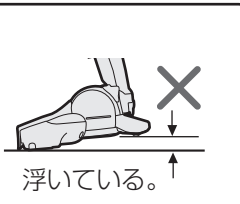
推奨ネジ：タッピングネジ



位置を合わせる

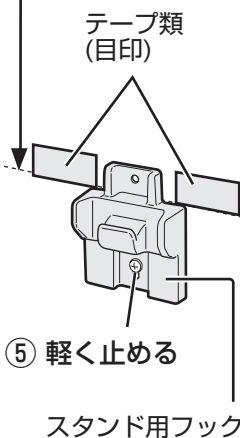


※※目印の寸法であり、作業状態により異なる場合がありますので必ず①～⑧の手順で取り付けてください。



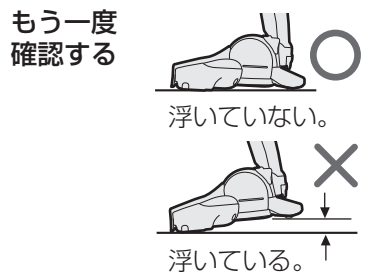
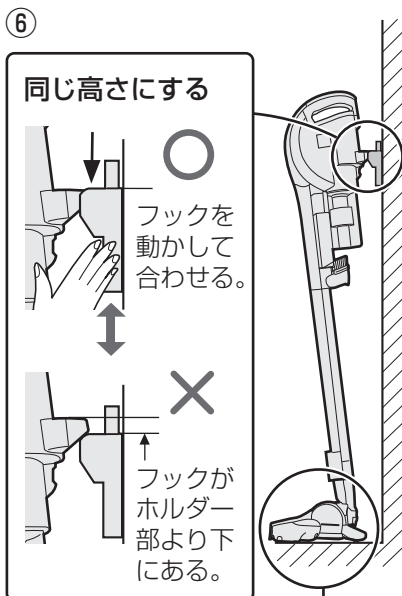
- 左右の目印が水平に並んでいることをご確認ください。
- テープ類は、跡が残らないものをご使用ください。

④ 位置を合わせる



- ④ ③の目印(2カ所)にスタンド用フックの位置決め面を合わせる
- ⑤ スタンド用フックの固定穴(下)の中央に市販のネジなどを取り付けて、スタンド用フックを軽くネジなどで止める(仮止め)

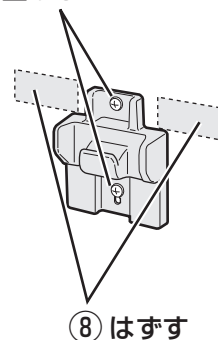
高さを確認する



- ⑥ 仮止めたスタンド用フックに本体を掛けて、ホルダー部上面とスタンド用フックの位置決め面が同じ高さになっていることを確認する

固定する

⑦ 奥までしっかり止める



ご注意

- スタンド用フックを壁に固定するときは、市販のネジなどで、奥までしっかり止めてください。
- 取り付け後は、がたつきなどがないか、ご確認ください。

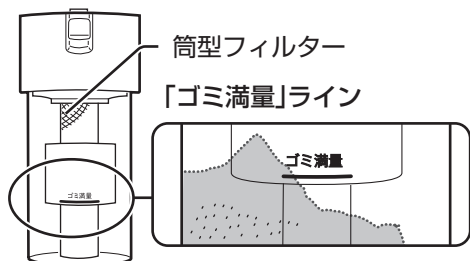
- ⑦ 固定穴(下)のネジなどをしっかり取り付けた後、固定穴(上)にも市販のネジなどを取り付ける

- ⑧ 目印を2カ所はずす

ゴミを捨てる

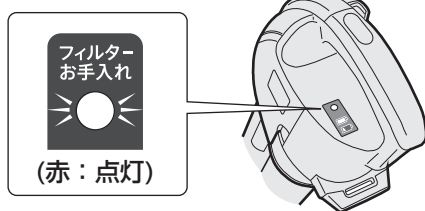
ゴミ捨ての目安

■「ゴミ満量」ライン近くまでゴミがたまったとき



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを超える前に捨ててください。
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



- ダストカップセットをはずし、フィルターをつまみを回してからゴミを捨て、筒型フィルターのゴミも取り除いてください。(右記) それでも消灯しないときは、お手入れしてください。(20, 21 ページ)

- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、**自動切**を押してから再度運転すると消えます。

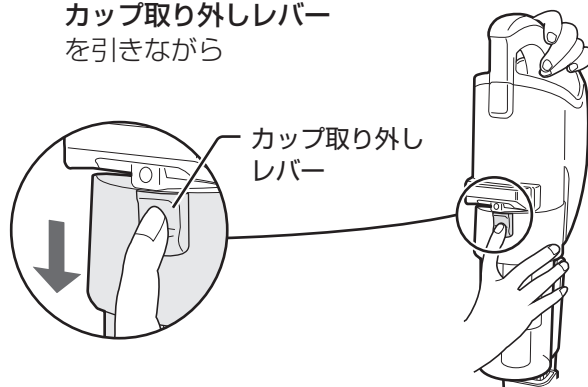
お願い

- ゴミを捨てずに運転を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。捨てずにさらに運転を続けると、故障の原因になります。
- ゴミがこぼれるのを防ぐために、ダストカップが入る大きめのゴミ箱や、ゴミ袋などにゴミを捨ててください。

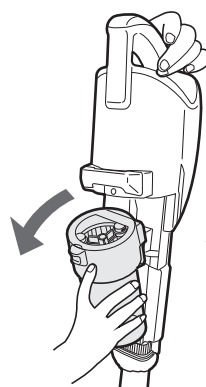
はずす

1 ダストカップセットをはずす

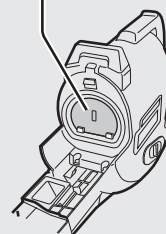
- ① 本体を垂直に立てた状態でカップ取り外しレバーを引きながら



- ② はずす



- 内蔵のフィルターはお手入れ不要です。取りはずさないでください。

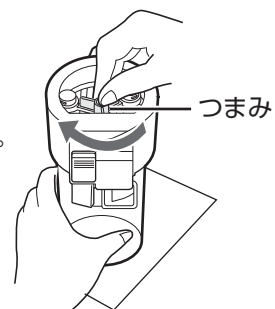


2 フィルターをつまみを回してお手入れする

吸込力低下を抑えるために、ゴミ捨てのたびにおこなってください。

フィルターをつまみを10周程度回す

- 高性能ブリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。

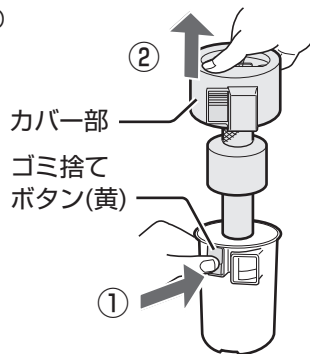


ゴミを捨てる

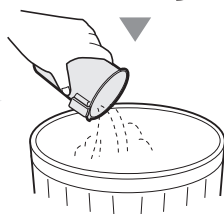
1 ダストカップをはずしてゴミを捨てる

① ダストカップ側面の
ゴミ捨てボタン(黄)
を押して

② カバー部を
持ち上げる



●ダストカップの底に
ゴミが残っていない
ことをご確認ください。

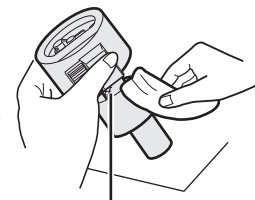


2 筒型フィルターのゴミを 水を含ませた布などで取り除く

ゴミが巻き付いて
取れない場合は

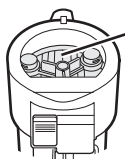
●ダストカップセットを
お手入れする。

20, 21 ページ



筒型フィルター

長く使い続けると

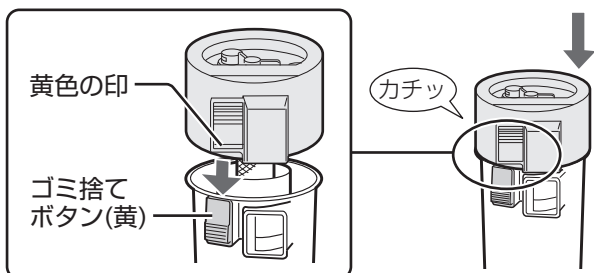


内蔵の高性能プリーツフィル
ターにほこりがたまります。
お手入れをしてください。

20, 21 ページ

3 ダストカップを付ける

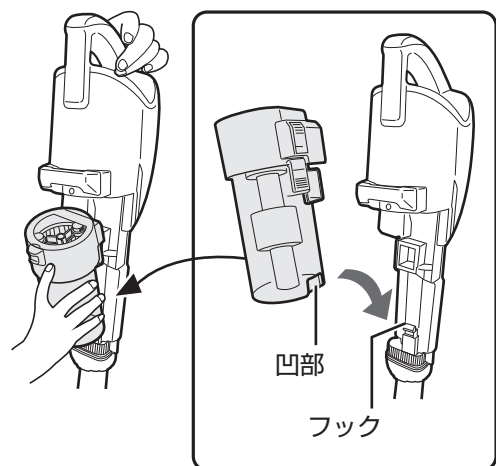
黄色の印とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて、
押し込む。



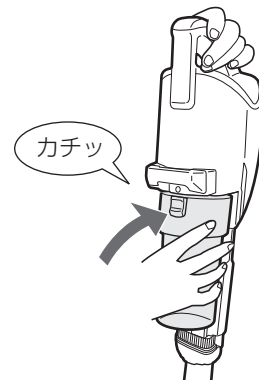
取り付ける

ダストカップセットを本体に 取り付ける

① ダストカップの凹部
本体のフックに引っ掛けて



② 矢印方向にしっかり押し込む



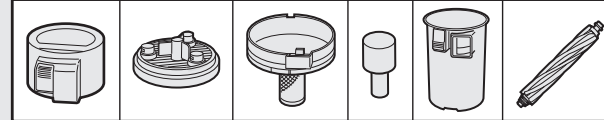
ご注意

- ダストカップセットを本体に
確実に取り付けないと、吸込力
が低下したり、異音がしたり、
モーターにゴミが入るなど、
故障の原因になります。
- ダストカップセットは組み立て
てからでないと、本体に確実に
取り付けできません。
- ゴミ捨てやお手入れ時
に筒型フィルター(下)
を紛失しないよう、
ご注意ください。

お手入れする

1

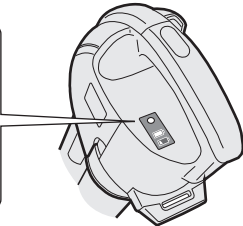
水洗いできるもの



お手入れの目安

次のようなときは、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

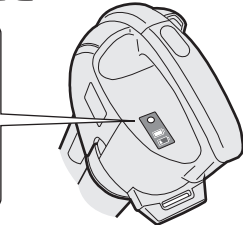
■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



- 運転が途中で止まる時
- 吸込力が弱くなる時
- 運転音が変わったり、大きくなる時

次のようなときは、フィルターを水洗いしてください。

★フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★本体が熱くなる時
- ★細かい粉類を吸わせたと
- ★フィルターお手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

- フィルターを充分にお手入れしても、フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する場合は、別売の高性能プリーツフィルターをお買い求めいただき、取り換えてください。(裏表紙)

- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、**自動切**を押してから再度運転すると消えます。

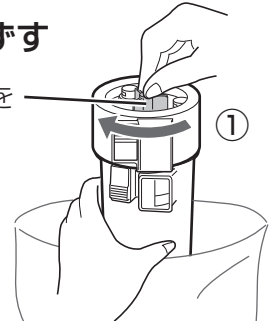
お願い

- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。

はずす

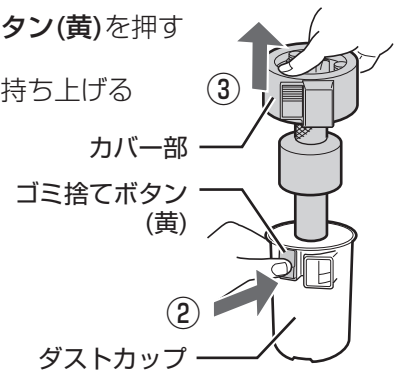
1 ダストカップをはずす

- ① フィルターのつまみを10周程度回す
 - 高性能プリーツフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。



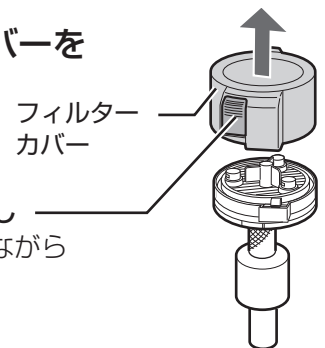
- ② ゴミ捨てボタン(黄)を押す

- ③ カバー部を持ち上げる



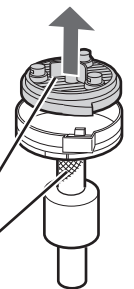
2 フィルターカバーをはずす

- フィルター取り外しボタン(赤)を押しながらはずす



3 高性能プリーツフィルターをはずす

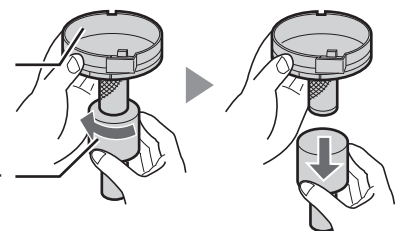
- 高性能プリーツフィルター(青)
筒型フィルター

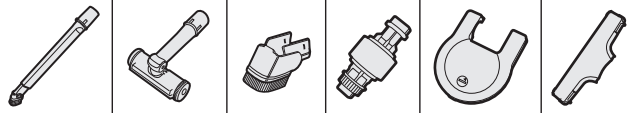


4 筒型フィルター(下)を回してはずす

- 筒型フィルター(上)

- 筒型フィルター(下)





お手入れする

高性能ブリーツフィルター

はたいてゴミやほこりを落とす。

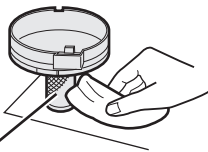
裏側にゴミがたまりやすいため、右図の向きで、はたいてください。



筒型フィルター(上・下)

水を含ませた布などで巻き付いたゴミやほこりを取り除く。

メッシュやさしく拭く。



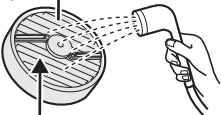
フィルターカバー

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



汚れがひどいときは水洗いする

高性能ブリーツフィルター(青)



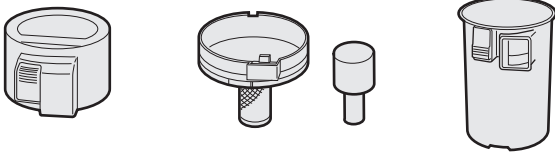
裏側を念入りに洗ってください。

- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。



水または薄めた中性洗剤で洗う。

フィルターカバー 筒型フィルター ダストカップ



水洗いした後は十分に乾かしてください

- 十分に乾かしてから組み立てる。
【お手入れ後もフィルター詰まりが改善しない原因】
- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かす。
【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間
(環境や季節によって異なります)

- ドライヤーなどの熱風を当てない。
【変形や故障の原因】

警告

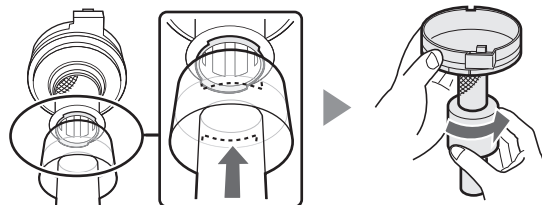


お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く

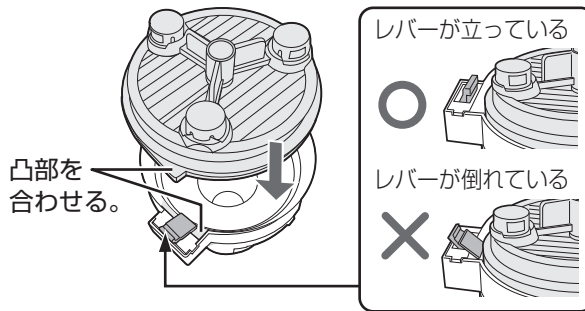
【感電・けがの原因】

組み立てる

- 筒型フィルター(上・下)を付ける
差し込み位置を合わせて、回す。

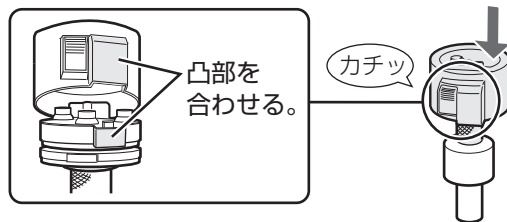


- 高性能ブリーツフィルターを筒型フィルターにまっすぐ入れる



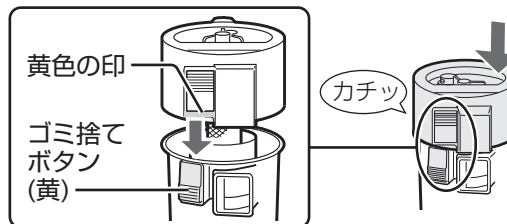
- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。【異音発生の原因】

- フィルターカバーを付ける



- ダストカップを付ける

黄色の印とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて、押し込む。



ご注意

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできません。
- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。

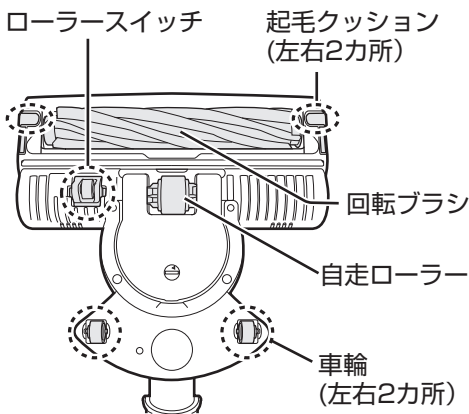
お手入れする 2

水洗いできる部品を水洗いした後は十分に乾かしてください。(21ページ)

吸込口(回転ブラシ)

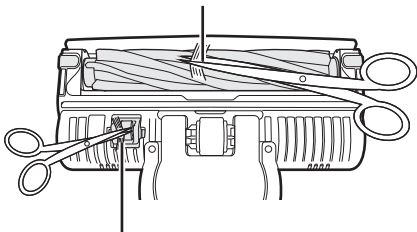
吸込口の汚れが気になるときや、毛髪などがからみ付いたとき

ゴミを取り除く



吸込口に付いたほこりをベンリブラシで吸い取り、○部にかみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、絞った布で拭く。

回転ブラシの溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)



細かい部分は先の細いハサミやピンセットなどを使う。

○部が摩耗した場合は使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。預かり修理させていただきます。

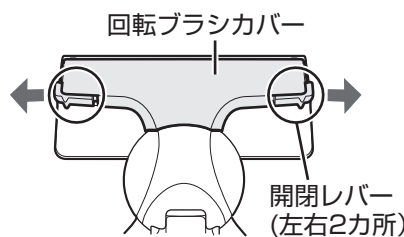
汚れがひどいとき

ご注意

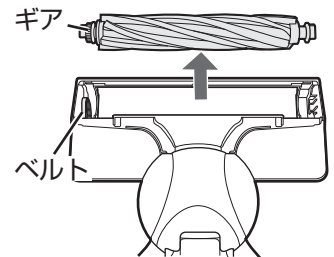
●洗剤・シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)はお手入れに使わないでください【変質や変形の原因】

はずす 回転ブラシと回転ブラシカバーは、はずして水洗いできます

① 左右の開閉レバーを矢印の方向にスライドして回転ブラシカバーをはずす



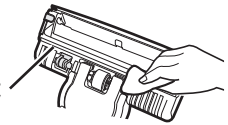
② ベルトをギアからはずして、回転ブラシを取り出す



吸込口本体は水洗いできません

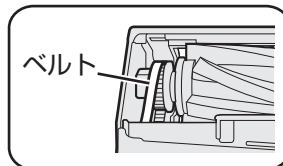
固く絞った布で拭いてください。

吸込口本体

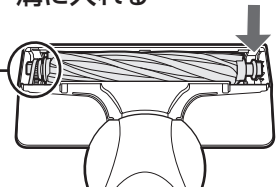


付ける 左右を逆に入れると取り付けできません

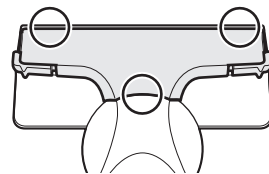
① ギアにベルトを掛け、ブラシを溝に入れる



② ブラシのギアがない方を溝に入れる



③ 回転ブラシカバーを吸込口本体に合わせて、○部3カ所を押し込む

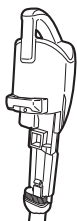


本体・付属吸込口・充電部の接点(端子)

汚れが気になるとき

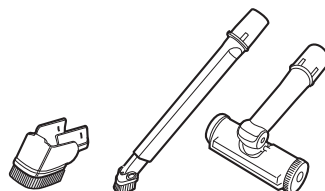
本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。シンナー・ベンジン類は使わないでください。【変質や変色の原因】



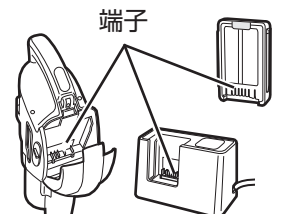
付属吸込口

水または薄めた中性洗剤で洗う



充電部の接点(端子)

乾いた布で汚れを拭き取る



ご注意

●本体・充電器・バッテリーは水洗いできません。

回転ブラシに毛髪などがからみ付いたときは、両端(黒)の軸受けホルダー・ワッシャーをはずして、取り除いてください。(軸受けホルダー・ワッシャーを紛失しないようご注意ください)

警告



お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く

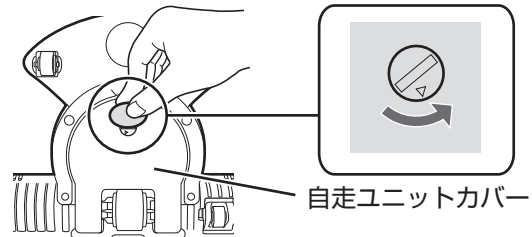
【感電・けがの原因】

自走ローラー 汚れが気になるとき

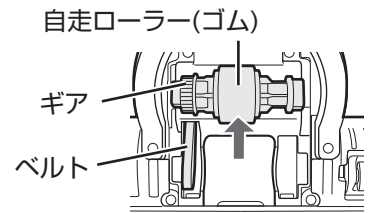
自走ローラーのゴムが摩耗している場合は、交換用部品(自走ローラー)をお買い求めのうえ、交換してください。(裏表紙)

はずす

- ① コインなどで「ひらく」まで回して、自走ユニットカバーをはずす



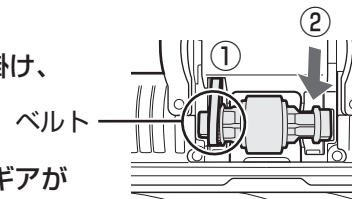
- ② ベルトをギアからはずして自走ローラーを取り出す



- 自走ローラーと自走ユニットカバーは水洗いできます。

付ける

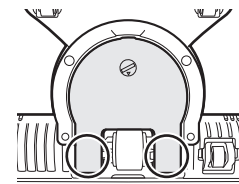
- ① ギアにベルトを掛け、溝に入れる
- ② 自走ローラーのギアがない方を溝に入れる



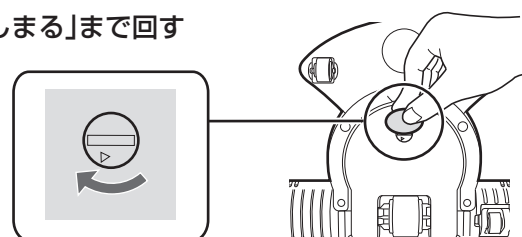
- 自走ローラーが溝に収まっているかご確認ください。(回転ブラシと同様)

左右を逆に入れると取り付けできません

- ③ 自走ユニットカバーを吸込口本体に合わせて○部2カ所を押し込む

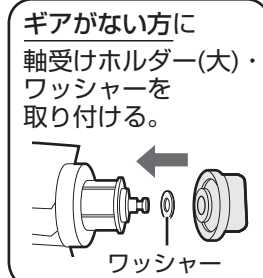
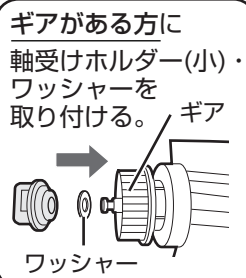
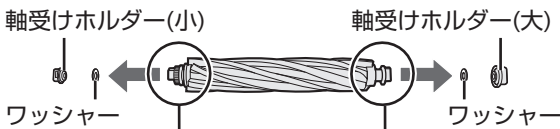


- ④ 「しまる」まで回す



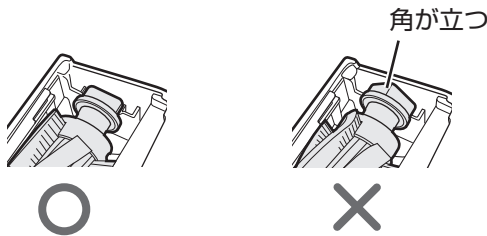
軸受けホルダー・ワッシャー着脱のしかた

平行にまっすぐはずしてください。

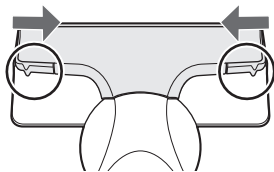


お手入れ後は必ず、軸受けホルダー(大)(小)・ワッシャーを取り付けてください。回転ブラシが取り付けできない場合は、軸受けホルダー(大)(小)・ワッシャーを正しく取り付けられているか確認してください。

ブラシが溝に収まっているかご確認ください



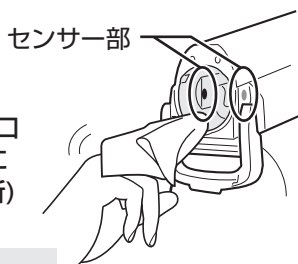
- ④ 左右の開閉レバーを矢印の方向にスライドして閉じる



ゴミセンサー ランプの点滅が続くとき

乾いたやわらかい布で汚れを拭き取る

- センサーはパイプ差込口から約6cm奥の内部にあります。(左右2カ所)



- 水洗い・水拭きはできません。

お手入れする

設定を変更したいとき

自動モードのセンサー感度・スタンバイ機能 オン/オフ

- 自動モード中に吸込力がひんぱんに変わって気になる場合は、ゴミセンサーの感度を変更できます。
(お買いあげ時は、「標準」に設定)
- スタンバイ機能 (13ページ) が必要ない場合は、機能が働かないよう変更できます。
(お買いあげ時は、「スタンバイ機能 オン」に設定)

1 運転停止中に **自動切** と **強標準** を同時に4秒以上押す ●本体のランプが点灯。

2 自動モードのセンサー感度変更

強標準 でセンサー感度を変える ●押すたびに変わります。

感度設定	低め	標準	高め
本体のランプ	(赤)点灯	(緑)点灯 電池残量	(赤)点灯 フィルター お手入れ

こんなときに	感度設定
●ゴミの量が少なくても吸込力が強くなる	「低め」に設定してください。
●ゴミの量が多くても吸込力が強くない	「高め」に設定してください。

スタンバイ機能 オン/オフ

自動切 を押す ●ゴミセンサーが点灯。(センサー感度の切り替え時には点灯しません)

▼ **ゴミセンサー** → (橙)点灯

強標準 でオン/オフを変える ●押すたびに変わります。

オン/オフ設定	オフ	オン
本体のランプ	(赤)点灯	(緑)点灯 電池残量

3 **自動切** で新しい設定を決定する ●本体のランプが2回光って消灯。

●バッテリー残量がないときは設定変更ができません。充電してから、おこなってください。

仕様

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できません。

電源	入力: AC 100V 50-60Hz共用(充電器)
電源方式	充電式(リチウムイオン電池、18V、1730mAh)
消費電力	充電中: 約40W/充電完了後: 約0.5W
最長連続運転時間*	自動モード: 約20分 強モード: 約8分 標準モード: 約30分
集じん容積	0.2L
充電時間	約80分(周囲温度・使用時間などご使用条件により最長約2時間かかる場合があります)
質量	2.4kg(吸込口・パイプ・本体・バッテリー含む) 0.6kg(充電器)
本体寸法	幅237mm×奥行212mm×高さ1038mm
充電器寸法	幅200mm×奥行90mm×高さ133mm
コードの長さ	75cm(充電器)

*バッテリー1個使用の場合(満充電・電池初期/20℃)。床面の材質・使用環境・使用状態により異なります。

愛情点検

長年ご使用の充電式掃除機の点検を! このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電器の電源プラグや電源コードを動かすと充電器の充電中ランプがふいたり消えたりする。
- 運転中、スタンバイ状態ではないのに、ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、ただちに **自動切** を押して運転を止め、本体からバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。(お近くに販売店がない場合は (27ページ))

なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

こんなときは? 1

修理のご依頼や
お問い合わせの前に、
下記内容をお調べ
ください。



こんなとき	お調べください	参照ページ	
運転できない (動作がおかしい)	● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。	10	
	● バッテリーを本体に正しくセットしていますか。	11	
	● お掃除中にスタンバイ状態になっていませんか。 1分以上パイプを立てた状態にすると、自動で電源が切れます。	13	
	● バッテリーを本体からはずし、1分程度経ってからもう一度本体にセットし、再度操作してください。(本体回路がリセットされ、正常復帰します)	—	
運転を停止したのに すぐに止まらない	● を押してからしばらくの間はモーターが惰性で回転しますが、故障ではありません。	—	
運転時間が短くなる	● バッテリー(電池)は繰り返し使用することで運転時間が徐々に短くなります。満充電にしても運転時間が極端に短くなったときは、バッテリーを交換してください。	7	
異音がる	● ダストカップセットを本体に正しく取り付けていますか。	19	
	● 高性能ブリーツフィルターと筒型フィルターの間にゴミや異物が入っていませんか。	21	
フィルターお手入れランプ (赤)が点灯する (3ページ)	● ダストカップセットのフィルターが汚れていませんか。 ダストカップセットをはずし、フィルターをつまみを回してからゴミを捨て、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。 ● 吸込口がふさがっていませんか。(マット掃除時や付属吸込口使用時など) を押してから再度運転すると消えます。	18, 19 20, 21 3	
「強モード」で運転中に 吸込力が弱くなる	● 直射日光の当たる場所、炎天下の車内など温度が高い使用環境で強の連続運転をおこなうと、バッテリー(電池)の劣化防止のため過熱保護回路が働き、吸込力が自動で弱くなる場合があります。	4	
	● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。 フィルターを水洗いしてください。	20, 21	
途中で止まる フィルターお手入れランプ (赤)が速く点滅する (3ページ)	● 本体が熱くなっていますか。涼しい所にしばらく放置してください。 ● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。 フィルターを水洗いしてください。	3 10 20, 21	
吸込力が弱い	● ダストカップにゴミがいつぱいたまっていますか。	18, 19	
運転音が変わった・ 大きくなった	● ティッシュなどの大きいゴミがダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ● パイプ・ベンリブラシ・吸込口などにゴミが詰まっていますか。 詰まったゴミを取り除いてください。	18, 19 —	
上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。		27	
自動 モード	自動モードで吸込力が ひんぱんに変わる	● 自動モードのセンサー感度を変更してください。	24
本体は運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。			
熱い	本体が熱い	● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターが目詰まりしていませんか。	20, 21
	充電中に充電器や バッテリーが熱い	● 制御回路に電流が流れるため熱が発生しますが、異常ではありません。	—
ダストカップ セット	本体に取り付け できない	● ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	21
	ダストカップセットを 組み立てられない	● ダストカップのゴミを捨ててください。 ● 筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。 ● 高性能ブリーツフィルターを筒型フィルター(上)に正しく取り付けていますか。 ● ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	19 21 21 21

設定を変更したいとき / 仕様 / こんなときは?

こんなときは? 2

本体のフィルターお手入れランプ(赤)とバッテリー残量表示ランプ(緑1つ・赤1つ)が同時に点滅する場合は、故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27ページ) にお問い合わせください。

こんなとき	お調べください	参照ページ	
充電	充電できない (充電器の充電中ランプ(赤)が点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電器の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● バッテリー(電池)を充電器に正しくセットしていますか。 ● 充電器・バッテリーの端子に汚れや異物が付いていませんか。乾いた布で取り除いてください。 	— 10 22
	充電できない (充電器の充電中ランプ(赤)が点滅する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)の環境で<u>ゆっくり点滅(約1秒間隔)</u>したときは故障ではありません。5℃～35℃の環境で充電してください。 ● 5℃～35℃の環境で充電しても<u>ゆっくり点滅(約1秒間隔)</u>したときはバッテリー(電池)の交換時期です。バッテリーを交換してください。 ● <u>点滅(約1秒間隔で2回)</u>したときは、バッテリーを充電器から引き抜き、もう一度、奥までしっかり差し直してください。それでも点滅が続くときは、充電器の故障またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ● <u>速く点滅(約0.2秒間隔)</u>したときは、充電器の故障、またはバッテリーの劣化や故障の場合があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 (長期間バッテリーを充電しない状態で放置すると、バッテリーが劣化してバッテリーの交換が必要になる場合があります。 	11 7,11 11,27 11,27 2
吸込口・回転ブラシ・自走ローラー	回転ブラシが回転しない 自走ローラーが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口を床から離すと、安全のため、回転ブラシと自走ローラーが自動で止まります。(セーフティストップ) ● パイプが本体から抜けていませんか。 ● 毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。 ● 吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどをお掃除して、吸込口が吸い付いたり、回転ブラシや自走ローラーに毛髪などがからみ付いたときは自動停止機能が働き、回転ブラシと自走ローラーが止まる場合があります。いったん電源を切ってください。 自動停止機能が解除されて使用できます。 ● マットやラグ類のお掃除中に吸込口が吸い付いて、回転ブラシが止まる場合があります。その場合は、標準モードでお掃除してください。 ● 吸込口を正しく組み立てていますか。 ● 自走ローラー・自走ユニットカバーを正しく取り付けられていますか。 	12 — 22 — 12 22, 23 23
	吸込口からカラカラ音がする 異音が発生する	<ul style="list-style-type: none"> ● ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。 ● 自走ローラー(ゴム)が摩耗すると、床材により異音が発生することがありますが、故障ではありません。気になる場合やゴムの摩耗が激しい場合は、自走ローラーを交換してください。 	— 23
におう	排気がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。(ゴミの種類によっては、におう場合があります) ● 筒型フィルターや高性能ブリーツフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。(水分が残ったまま使用するとにおいの原因) 	18,19 20, 21
	オゾンのにおいがする	<ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであるため、健康上の問題はありませんが、すぐに分解するため、部屋に充満することはありません。 	—
ゴミセンサー	ゴミを検知しない ゴミセンサー(橙)が速く点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● センサー部にゴミが付着していませんか。お手入れしてください。 	23
その他	高性能ブリーツフィルターに白く浮いて見える部分がある	<ul style="list-style-type: none"> ● 白いフィルター材が浮いて見えることがありますが、品質上の問題はありません。 	—

保証とアフターサービス

修理を依頼される時は

持込修理

- 1 「こんなときは？」(25, 26 ページ) を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは、ただちに **自動切** を押し運転を止め、本体からバッテリーをはずし、充電器は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

お買いあげの際に記入されると便利です。
販売店名
電 話 () -
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みした後、大切に保管してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などや、出張修理をおこなった場合の出張料は、保証期間中でもお客様の負担となります。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は充電式掃除機の補修用性能部品を製品の製造切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。
- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は当社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

シャープ お問い合わせ **検索**

<http://www.sharp.co.jp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込みや進捗確認も24時間サポート

シャープ 修理相談 **検索**

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使用方法のご相談など【お客様相談室】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050-3852-5405	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理や持込修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050-3852-5520	06-6792-3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、那覇サービスセンターにおかけください

電話: 098-861-0866 (受付時間: 年末年始を除く月曜～金曜 9:00～17:00)

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル 携帯電話からは、ナビダイヤル
※サービスエリア: 日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

0120-02-4649

0570-550-447

ご転居やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合に、お電話でご依頼いただきますと当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅を訪問して商品をお預かりし、弊社で修理完了後にご自宅までお届けするサービスです。

- ご利用料金: 「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・保証期間外にかかわらず有料となります。
(往復の運送費+梱包資材費+代引き手数料)がかかります。
(保証期間内の修理料金は、保証書記載の「無料保証規定」に準じます。また、保証期間外は有料です)
- お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00
-----	-------------	-------------	-------------

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

QRコードについて

お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。

(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力してください)

誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の開示・訂正、利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報ご相談窓口にご連絡ください。

電話番号: [06-6792-8004 (受付時間: 平日、9:00～12:00、13:00～17:00) ただし、祝日など弊社休業日を除く]

個人情報の取扱いの詳細については、<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2017.10)

別売品

- お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードまたは形名をご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2018年3月現在のもので変更する場合があります。

● 高性能ブリーツフィルター

流通コード
217 337 0508
1,500円+税



● 筒型フィルター(上)

EC-SX520-P(ピンク系)
流通コード: 217 213 0129
EC-SX520-Y(イエロー系)
流通コード: 217 213 0130
各3,000円+税



● 筒型フィルター(下)

EC-SX520-P(ピンク系)
流通コード: 217 407 0044
EC-SX520-Y(イエロー系)
流通コード: 217 407 0045
各1,200円+税



● ダストカップ

流通コード
217 137 0518
2,000円+税



● スタンド用フック

流通コード
217 356 0007
1,400円+税



● クリーニングブラシ

流通コード
217 310 0258
600円+税



交換用別売品

● 回転ブラシ(軸受けホルダー付)

流通コード
217 310 0316
2,800円+税



● 軸受けホルダー(小)

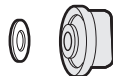
流通コード
217 214 0511
620円+税



ワッシャー付属

● 軸受けホルダー(大)

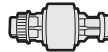
流通コード
217 214 0512
620円+税



ワッシャー付属

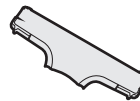
● 自走ローラー

流通コード
217 101 2209
2,600円+税



● 回転ブラシカバー

EC-SX520-P(ピンク系)
流通コード: 217 110 3380
EC-SX520-Y(イエロー系)
流通コード: 217 110 3381
各3,000円+税



● 自走ユニットカバー

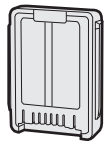
流通コード
217 110 3382
1,200円+税



● バッテリー (リチウムイオン電池)

形名 BY-5SB
8,000円+税

(製品に同梱されているものと同じ性能のバッテリーです)



● ふとん掃除パワーヘッド

形名 EC-H01FP
10,000円+税



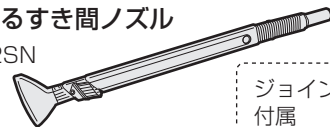
ふとんのお掃除に。

ジョイントパイプ
付属



● タテヨコ曲がるすき間ノズル

形名 EC-N02SN
4,500円+税



壁と家具などの間の狭いすき間・
家具などの下の狭いすき間のお掃除に。

ジョイントパイプ
付属



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(25, 26ページ)をご確認ください。

お客様ご相談窓口(27ページ)より
お問い合わせください。

■ 製品の「よくあるご質問」への回答を
24時間音声ガイダンスでご案内
(電話オペレーターにはつながりません)

自動音声案内 フリーダイヤル
(携帯電話からもご利用いただけます)

☎ 0120-001-252

Webもご利用ください。

(機種により対応していない項目もあります)



シャープ お問い合わせ 掃除機

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/cleaner/>



Q&A情報

よくあるご質問などを掲載



故障診断ナビ

お困りごとを解決



ビジュアルガイド

操作手順の動画や写真のご案内など

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号